

NY マーケットレポート (2015年11月24日)

NY 市場では、序盤に発表された米 GDP 改定値が、予想通り速報値から改善したことを好感して、ドルは堅調な動きとなった。しかし、その後発表された米消費者信頼感指数が、2014年9月以来約1年ぶりの低水準となったことや、リッチモンド連銀製造業指数が3ヵ月連続のマイナスとなったことを受けて、ドルは上値の重い動きが続いた。また、トルコ軍がロシア軍機を撃墜したことで、両国の対立が世界経済に悪影響を及ぼすことへの不安から、投資家のリスク回避の動きも見られ、ドル円・クロス円はやや上値の重い動きとなった。その中で、原油価格が大きく上昇したことなどから、豪ドルなどの資源国通貨や、カナダドルなどの産油国通貨は比較的堅調な動きとなった。

2015/11/24 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値	LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.67	122.97	122.65	USD/JPY	122.67	122.41
EUR/JPY	130.50	130.80	130.37	EUR/JPY	130.64	130.41
GBP/JPY	185.80	186.02	185.68	GBP/JPY	185.80	184.75
AUD/JPY	88.46	88.51	88.26	AUD/JPY	88.52	88.04
EUR/USD	1.0639	1.0646	1.0620	EUR/USD	1.0671	1.0635

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比	欧州主要株価	終値	前日比
日経平均	19924.89	+45.08	英FT100	6277.23	-28.26
ハンセン指数	22587.63	-78.27	仏CAC40	4820.28	-68.84
上海総合	3616.11	+5.80	独DAX	10933.99	-158.32
韓国総合指数	2016.29	+12.59	ST欧州600	375.64	-4.73
豪ASX200	5226.39	-50.03	西IBEX35指数	10207.20	-70.20
インドSENSEX指数	25775.74	-43.60	伊FTSE MIB指数	21948.14	-346.55
シンガポールST指数	2923.49	+20.00	南ア全株指数	51817.84	-378.14

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値	米主要株価	終値	前日比
USD/JPY	122.50	122.65	122.32	米ダウ平均	17812.19	+19.51
EUR/JPY	130.37	130.67	130.20	S&P500	2089.14	+2.55
GBP/JPY	184.67	184.83	184.35	NASDAQ	5102.81	+0.33
AUD/JPY	88.79	88.80	88.28	日経225 (CME)	19910	+35
NZD/JPY	80.32	80.32	79.72	🇨🇦 トロント総合	13407.83	+25.45
EUR/USD	1.0644	1.0674	1.0629	🇧🇪 ボルサ指数	44576.23	-202.91
AUD/USD	0.7249	0.7251	0.7206	🇧🇷 ボヘスバ指数	48284.19	+133.91

11/25 経済指標スケジュール

08:50	【日】日銀金融政策決定会合・議事要旨[10月30日分]
08:50	【日】10月企業向けサービス価格指数
09:00	【シンガポール】3Q GDP
14:00	【日】11月中小企業景況判断
14:00	【日】9月景気先行CI指数・景気一致CI指数
16:00	【スイス】10月UBS消費指数
16:45	【仏】11月消費者信頼感指数
17:00	【スウェーデン】10月消費者信頼感指数
17:30	【スウェーデン】10月生産者物価指数
18:00	【ポーランド】10月失業率
18:00	【ノルウェー】9月失業率
18:30	【英】10月BBA住宅ローン承認件数
19:00	【南ア】4Q BER企業信頼感
21:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
22:30	【米】10月個人所得・10月個人支出
22:30	【米】10月PCEデフレター
22:30	【米】10月耐久財受注
22:30	【米】新規失業保険申請件数・失業保険継続受給者数
23:00	【米】3Q住宅価格指数
23:45	【米】11月マークイット米国内サービス業PMI
00:00	【米】10月新築住宅販売件数
00:00	【米】11月ミシガン大学消費者信頼感指数
00:00	【メキシコ】経常収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1073.80	+7.00
NY 原油	42.87	+1.12
CMEコーン	369.50	-3.50
CBOT 大豆	863.75	-0.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.93%	0.92%
3年債	1.23%	1.24%
5年債	1.66%	1.68%
7年債	2.00%	2.01%
10年債	2.23%	2.24%
30年債	3.00%	3.00%

11/25 主要会議・講演・その他予定

・米7年債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

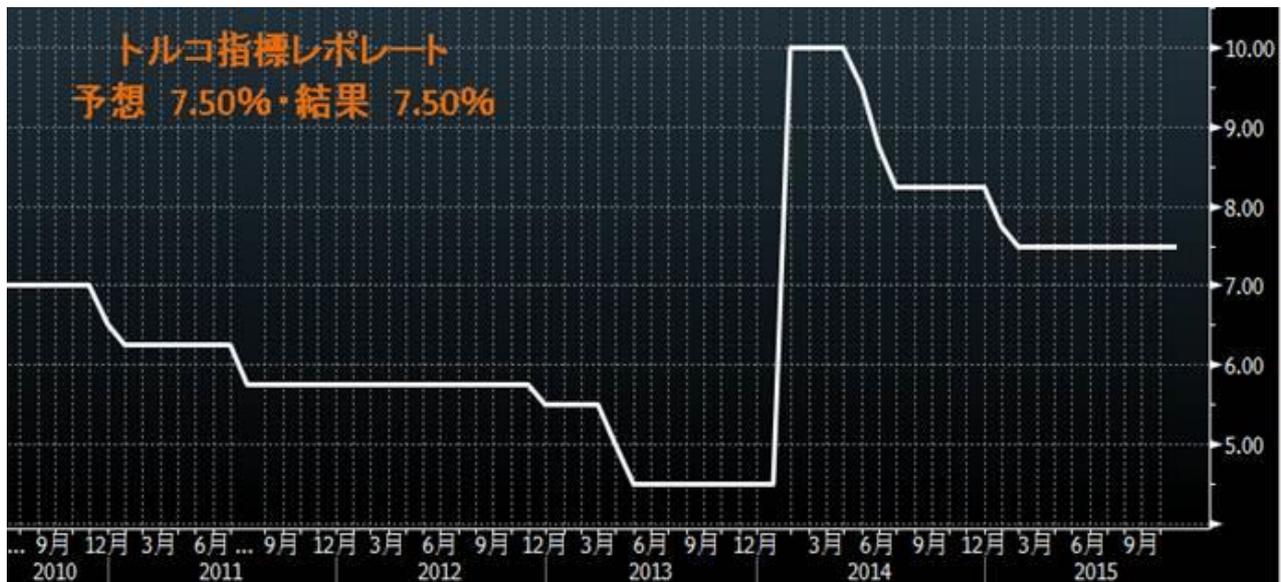
21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

トルコ指標レポレート 7.50% (予想 7.50%・前回 7.50%)

トルコ翌日物貸出金利 10.75% (予想 10.75%・前回 10.75%)

トルコ翌日物借入金利 7.25% (予想 7.25%・前回 7.25%)

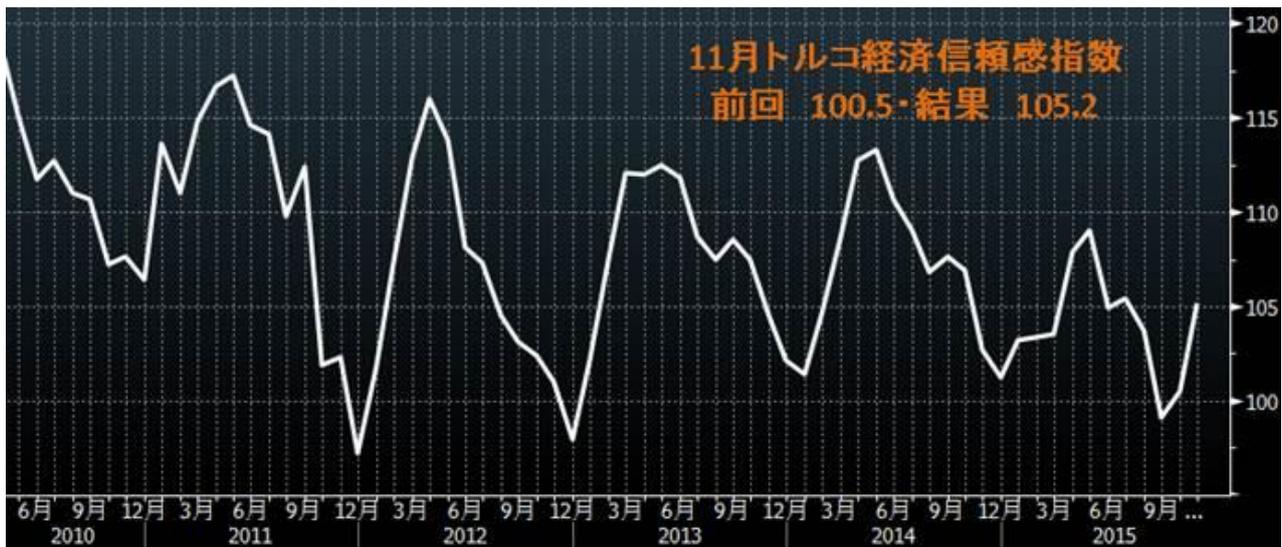


21 : 30

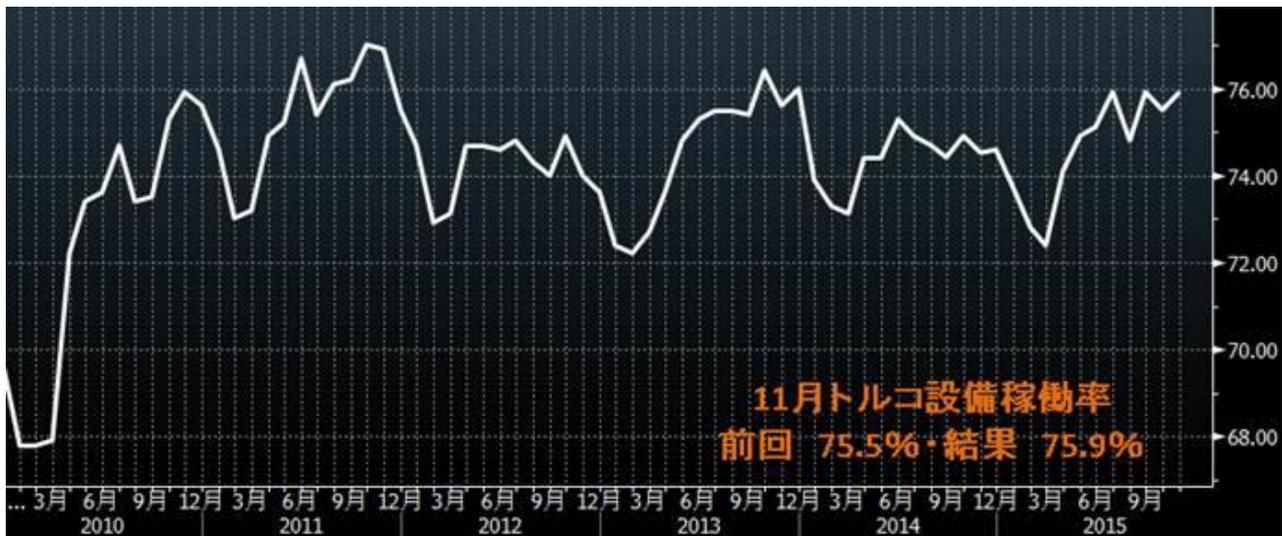
◀ 経済指標の結果 ▶

11月トルコ経済信頼感指数 105.2 (前回 100.5)

11月トルコ設備稼働率 75.9% (前回 75.5%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22:00

ドル/円 122.53 ユーロ/円 130.46 ユーロ/ドル 1.0648

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6233.33	-72.16	ダウ 先物ミニ	17640	-122
仏 CAC40	4797.76	-91.36	S&P 500ミニ	2068.75	-15.50
独 DAX	10950.17	-142.14	NASDAQ 100ミニ	4639.00	-36.75

(出所:SBILM)

22:30

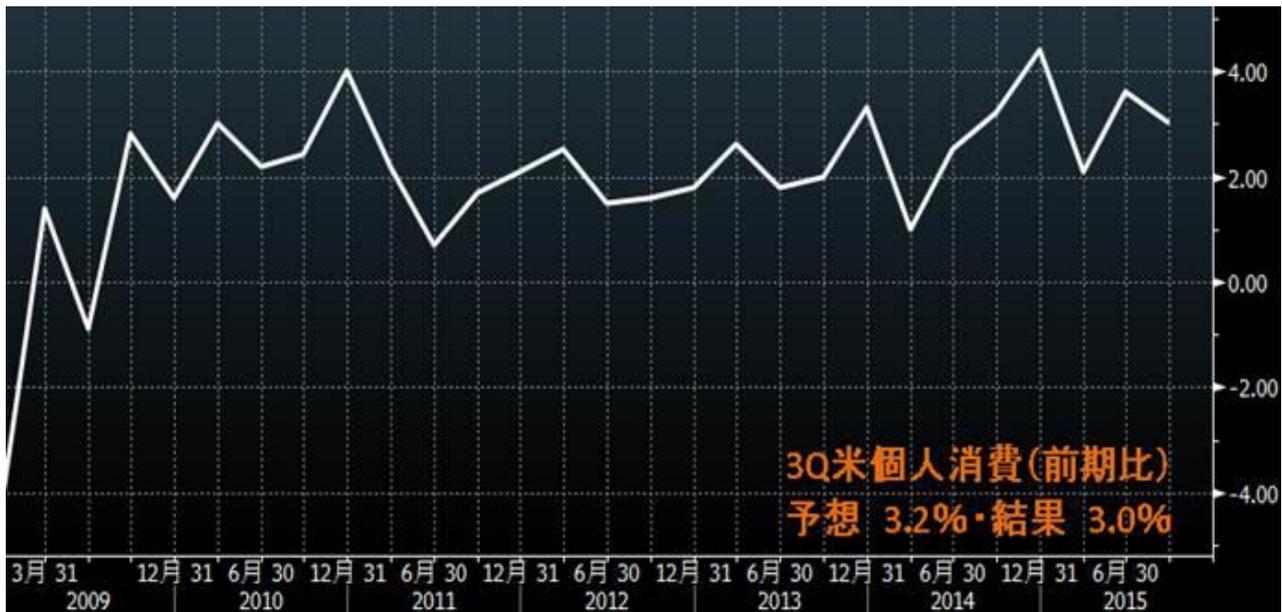
◀ 経済指標の結果 ▶

3Q米GDP(前期比年率) 2.1%(予想 2.1%・前回 1.5%)

3Q米個人消費(前期比) 3.0%(予想 3.2%・前回 3.2%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ
 <<米 GDP>>

	3Q 改定	3Q 速報	2Q	1Q	4Q	3Q	2Q
GDP	2.1	1.5	3.9	0.6	2.1	4.3	4.6
個人消費	3.0	3.2	3.6	1.8	4.3	3.5	3.8
耐久消費財	6.5	6.7	8.0	2.0	6.1	7.5	13.9
非耐久消費財	4.0	3.5	4.3	0.7	3.2	2.4	3.4
サービス	2.2	2.6	2.7	2.1	4.3	3.1	2.4
住宅投資	7.3	6.1	9.3	10.1	10.0	3.4	10.4
輸出	0.9	1.9	5.1	-6.0	5.4	1.8	9.8
輸入	2.1	1.8	3.0	7.1	10.3	-0.8	9.6
政府支出	1.7	1.7	2.6	-0.1	-1.4	1.8	1.2
最終需要	2.7	3.0	3.9	-0.2	2.1	4.3	3.5
国内最終需要	2.8	2.9	3.7	1.7	3.0	3.8	3.6

23:00

<< 経済指標の結果 >>

9月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 182.91 (予想 183.03・前回 182.53)
 前回発表の 182.47 から 182.53 に修正

9月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前月比) 0.61% (予想 0.30%・前回 0.11%)

9月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] (前年比) 5.45% (予想 5.10%・前回 5.13%)
 前回発表の 5.09% から 5.13% に修正

経済指標データ

≪S&P/ケース・シラー住宅価格指数≫

(米主要 20 都市) 季調前

9月・・・8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月
 指数・・・182.91・・・182.53・・・181.91・・・180.70・・・178.98・・・177.04
 前月比・・・0.21・・・0.34・・・0.67・・・0.96・・・1.10・・・1.17
 前年比・・・5.45・・・5.13・・・4.97・・・4.88・・・4.91・・・4.93

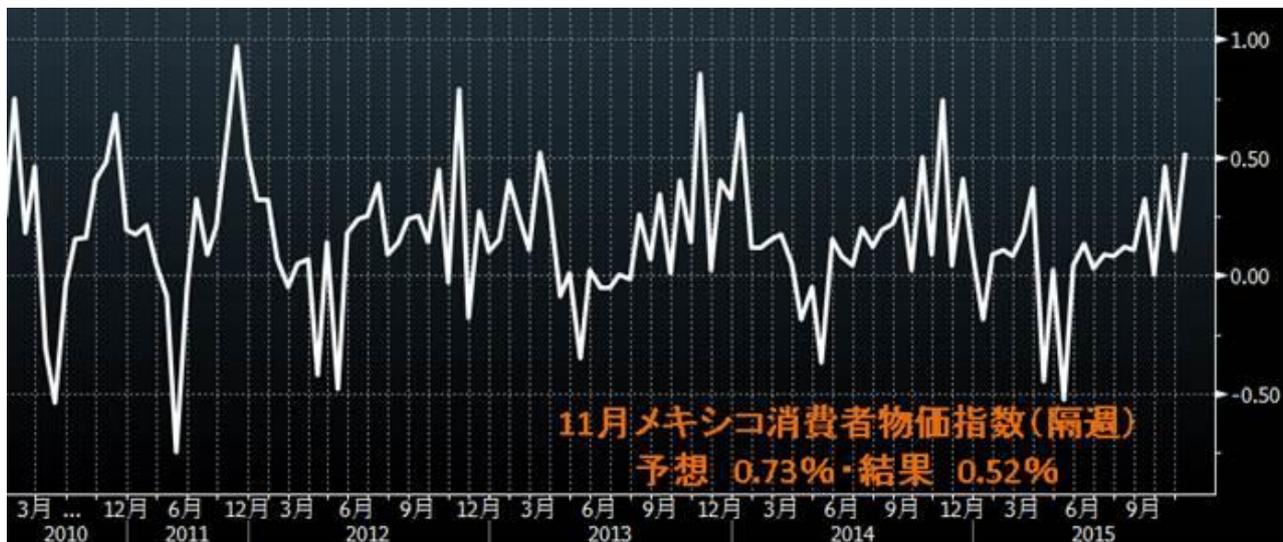
(米主要 10 都市) 季調前

9月・・・8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月
 指数・・・197.84・・・197.45・・・196.88・・・195.65・・・193.87・・・191.84
 前月比・・・0.20・・・0.29・・・0.63・・・0.92・・・1.06・・・1.10
 前年比・・・5.04・・・4.71・・・4.56・・・4.53・・・4.62・・・4.64

23 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

11月メキシコ消費者物価指数(隔週) 0.52% (予想 0.73%・前回 0.11%)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

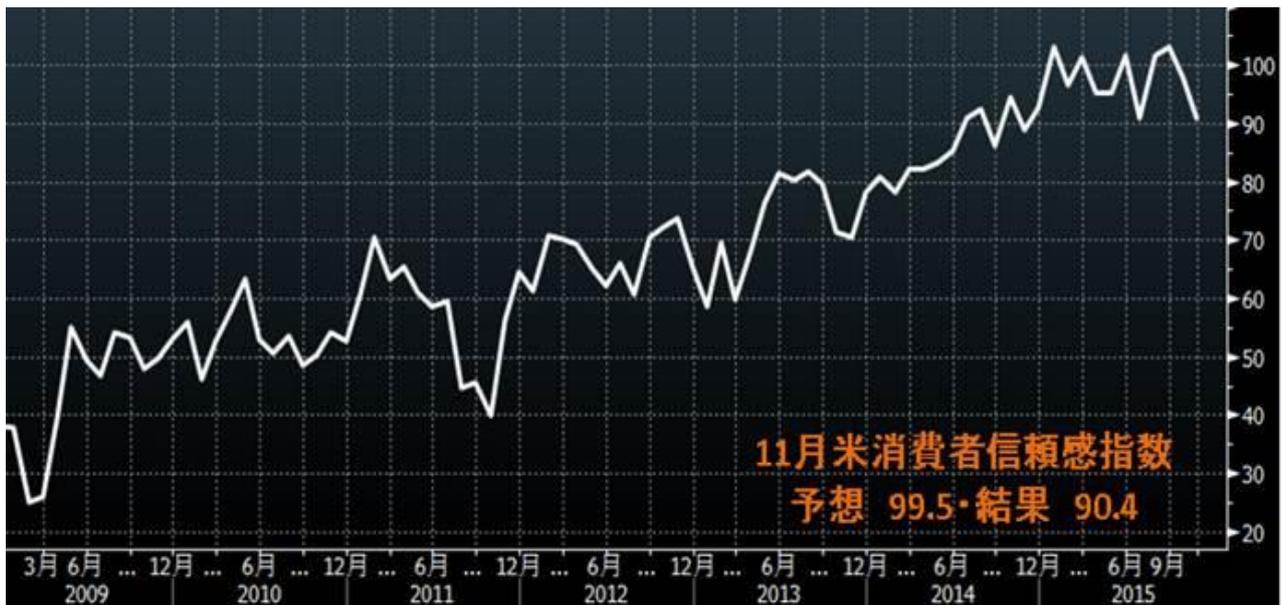
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17721.49	-71.19
ナスダック	5076.93	-25.55

(出所：SBILM)

0 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

11月米消費者信頼感指数 90.4 (予想 99.5・前回 99.1)
 前回発表の97.6から99.1に修正



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

≪消費者信頼感指数≫

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
信頼感指数	90.4	99.1	102.6	101.3	91.0	99.8
現況指数	108.1	114.6	120.3	115.8	104.0	110.3
期待指数	78.6	88.7	90.8	91.5	82.3	92.8

【現況指数】

業況	11月	10月	9月	8月	7月	6月
良好	24.4	26.8	28.1	23.7	23.4	26.1
悪化	16.9	18.3	16.4	17.8	18.2	18.0
普通	58.7	54.9	55.5	58.5	58.4	55.9

【雇用】

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
十分	19.9	22.7	24.8	22.1	19.9	21.3
不十分	53.9	52.7	50.3	56.2	52.7	52.6
困難	26.2	24.6	24.9	21.7	27.4	26.1

【半年先】

業況	11月	10月	9月	8月	7月	6月
改善	14.8	18.1	18.1	16.6	15.3	17.9
悪化	11.0	10.6	10.4	9.1	10.3	10.2
横ばい	74.2	71.3	71.5	74.3	74.4	71.9
雇用	11月	10月	9月	8月	7月	6月
改善	11.6	14.4	14.9	14.9	13.7	17.1
悪化	18.7	16.6	15.8	14.6	19.0	15.2
横ばい	69.7	69.0	69.2	70.6	67.3	67.7

0:00

≪ 経済指標の結果 ≫

11月リッチモンド連銀製造業指数 -3 (予想 1・前回 -1)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《リッチモンド連銀製造業指数》

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
景況指数	-3	-1	-5	0	13	7
出荷	-2	-4	-3	-4	16	5
新規受注	-6	0	-12	1	17	10
受注残	-16	-7	-24	-15	10	3
雇用者数	0	3	3	1	1	6

価格動向	11月	10月	9月	8月	7月	6月
仕入価格	0.61	0.58	0.57	0.80	1.45	0.97
販売価格	0.22	-0.10	0.47	0.71	0.58	0.59

0 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、トルコ軍がロシア軍機を撃墜したとの報道を受けて、両国の対立が世界経済に悪影響を及ぼすことへの不安から、売りが優勢になった。また、米消費者信頼感指数が市場予想を下回り、米景気の先行き不透明感も売り材料となった。ただ、原油高を受けて、石油関連銘柄は堅調な動きとなっている。

《 経済指標のポイント 》

(1) 米 7-9 月期 GDP 改定値は、市場の予想通り年率換算で前期比+2.1%となり、速報値の 1.5%から上方修正された。小売業や卸売業などの在庫投資が上方修正されたことで、全体が引き上げられた。ただ、3.9%からは減速したものの、緩やかな成長が続いていることが示された。

①GDP の約 7 割を占める個人消費は+3.0%となり、速報値から 0.2 ポイント下方修正された。

②輸出は+0.9%と 1.0 ポイントの下方修正、輸入は+2.1%と 0.3 ポイント上方修正され、輸出から輸入を差し引いた外需のマイナスは拡大しており、ドル高や新興国経済の減速が米経済を抑制していることがより鮮明になった。

③設備投資は+2.4%と 0.3 ポイントの上方修正。インフラへの投資が引き下げられる一方、機器投資は上方修正された。住宅投資は+7.3%に上方修正。政府支出は+1.7%、州・地方政府が+2.6%で速報値から横ばい、連邦政府は+0.1%と 0.1 ポイント下方修正された。

④FRB が物価安定の指標とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同期比+0.3%と速報値から修正なしで、インフレ目標の2%を引き続き下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いたコア PCE 物価指数は+1.3%。

(2) 9月のS&P/ケース・シラー20都市の住宅価格指数は、前年比+5.45%となり、2014年8月以来の大幅な伸びとなった。前月比は+0.61%。20都市の住宅価格はいずれも前年比で上昇。最も伸びたのはサンフランシスコで+11.2%、デンバーは+10.9%、最も小幅な伸びとなったのはシカゴで+1.1%となった。

(3) 11月の米消費者信頼感指数は、90.4と予想外の低下となり、2014年9月以来約1年ぶりの低水準となった。

①今後6カ月の期待指数は78.6と、前月の88.7から低下した。雇用増加を見込んでいるとの回答比率は11.6%と、前月の14.4%から落ち込んだ。所得減少を見込んだ回答比率は11.8%と、2014年9月以降で最も高かった。

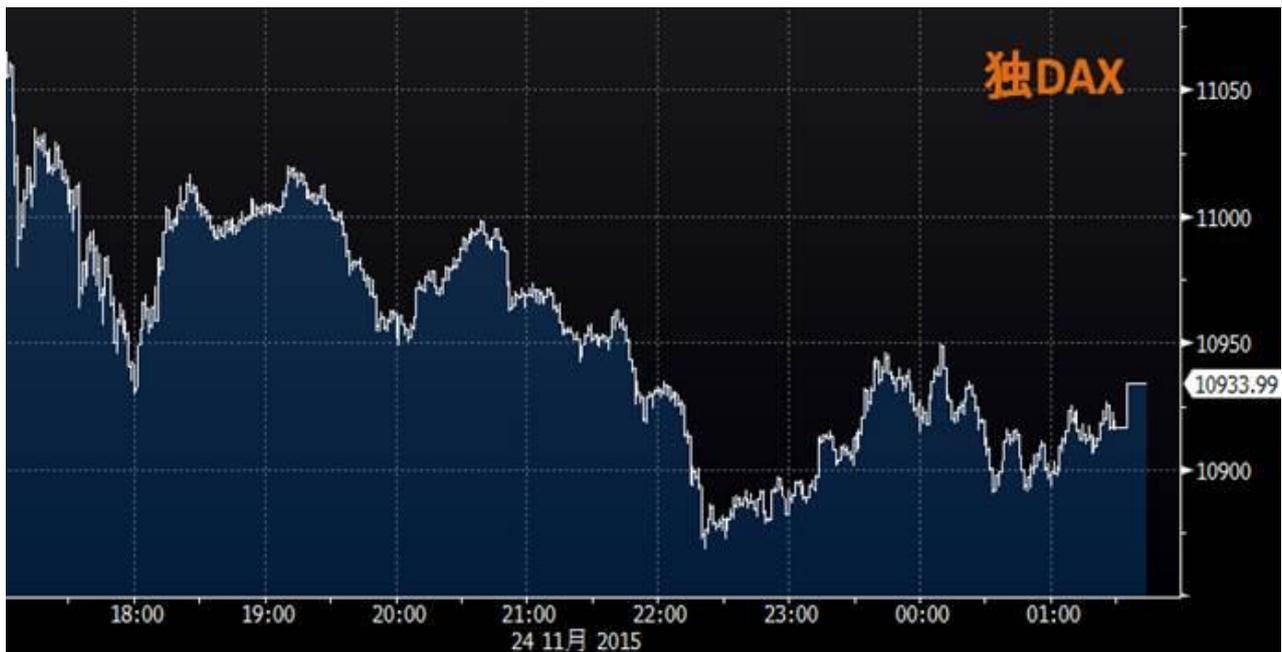
②現況指数は108.1、前月は114.6だった。職を得るのが困難だとの回答の比率は26.2%、前月の24.6%から上昇した。雇用が十分にあるとの回答は前月から低下している。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6277.23	-28.26
仏 CAC40	4820.28	-68.84
独 DAX	10933.99	-158.32
ストック欧州 600 指数	375.64	-4.73
ユーロファースト 300 指数	1481.27	-18.87
スペイン IBEX35 指数	10207.20	-70.20
イタリア FTSE MIB 指数	21948.14	-346.55
南ア アフリカ全株指数	51817.84	-378.14

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、トルコ軍によるロシア軍機撃墜との報道を受けて、投資家がリスク回避姿勢を強めたことから、主要株価は売りが優勢となった。



(出所：ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17815.36 (+22.68)、S&P500 2082.28 (-14.31) ナスダック 5093.82 (-8.66)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、トルコ軍によるロシア軍機撃墜が報道されたことで、投資家がリスク回避の姿勢を強め、中長期債を中心に安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。ただ、7-9月期の米GDP改定値が上方修正となったことや、米住宅価格指数が市場予想より良い内容だったことから12月の米利上げが意識され、上値は抑えられた。

午前の利回りは、30年債が3.00%（前日3.00%）、10年債が2.23%（2.24%）、7年債が1.99%（2.01%）、5年債が1.65%（1.67%）、3年債が1.22%（1.24%）、2年債が0.92%（0.92%）。

《 欧州のポイント 》

①ノルウェー金融連盟が発表した第4・四半期の消費者信頼感指数は、原油価格の下落を背景に1992年第4・四半期以来23年ぶりの低水準となった。指数は-11.3と第3・四半期の-6.5から低下した。原油価格が下落するなか、産油国ノルウェーではエネルギー企業が投資を縮小し、失業率も緩やかに上昇している。調査では過去12ヵ月間に経済状況が悪化し、今後1年間にさらに悪化するとの回答が大多数を占めた。一方、個人資産が打撃を受ける可能性は低いとの回答も大多数だった。

②カーニー英中銀総裁は、低金利環境がしばらく続くとの見通しを示した。また、英国にはマイナス金利は不要と述べた。中銀の独立性を求める圧力に関しては、ここ数年間に世界で強まっているとの見解を示した。

③英中銀のチーフエコノミストは、英国の経済成長率とインフレ率について、同中銀の最新の経済見通しと比べて大きな下振れリスクがあるとの見解を示した。英中銀は必要に応じて利下げする用意を整えなければならないと指摘。世界的な金融危機の「第3段階」が新興国市場を起点に発生すれば、世界経済に長期的な影響が及ぶ可能性があるとの見方をあらためて示した。

④トルコ中銀は、1週間物レポ金利を7.50%に、翌日物貸出金利を10.75%に、翌日物借入金利を7.25%といずれも据え置きを決めた。通貨リラの弱さがインフレ抑制の妨げとなっている中で流動性の引き締めは続けると表明し

た。1日の総選挙で勝利した公正発展党（AKP）は中銀の政策が成長の足かせになっているとの批判を強めているが、政策はインフレ見通し次第だと強調、エネルギーと食品価格の変動を理由にリラの流動性を「必要な限り」引き締め気味に維持する方針を示した。

3:00

《米財務省 5年債入札》

最高落札利回り・・・1.670%（前回 1.415%）
 最低落札利回り・・・1.550%（前回 1.267%）
 最高利回り落札比率・・・55.68%（前回 5.82%）
 応札倍率・・・・・・・・・・2.52倍（前回 2.43倍）

4:30

NY金は、中心限月が前日比7.00ドル高の1オンス=1073.80ドルで取引を終了した。

5:30

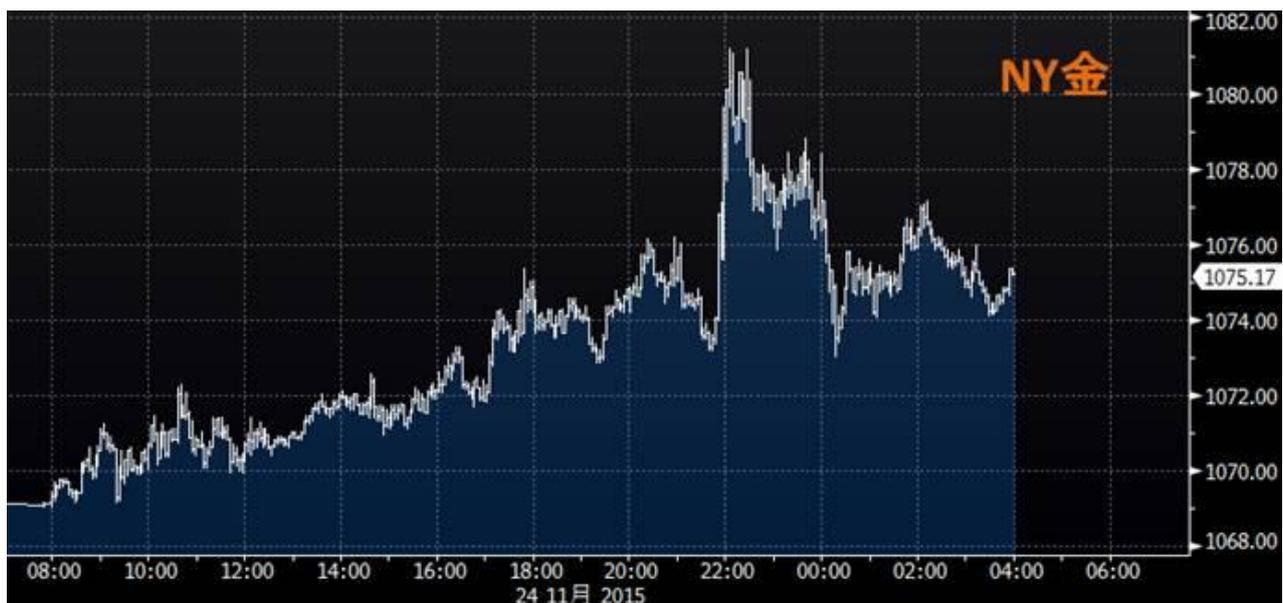
NY原油は、中心限月が前日比1.12ドル高の1バレル=42.87ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1073.80	+7.00
NY 原油	42.87	+1.12

（出所：SBILM）

《 NY金市場 》

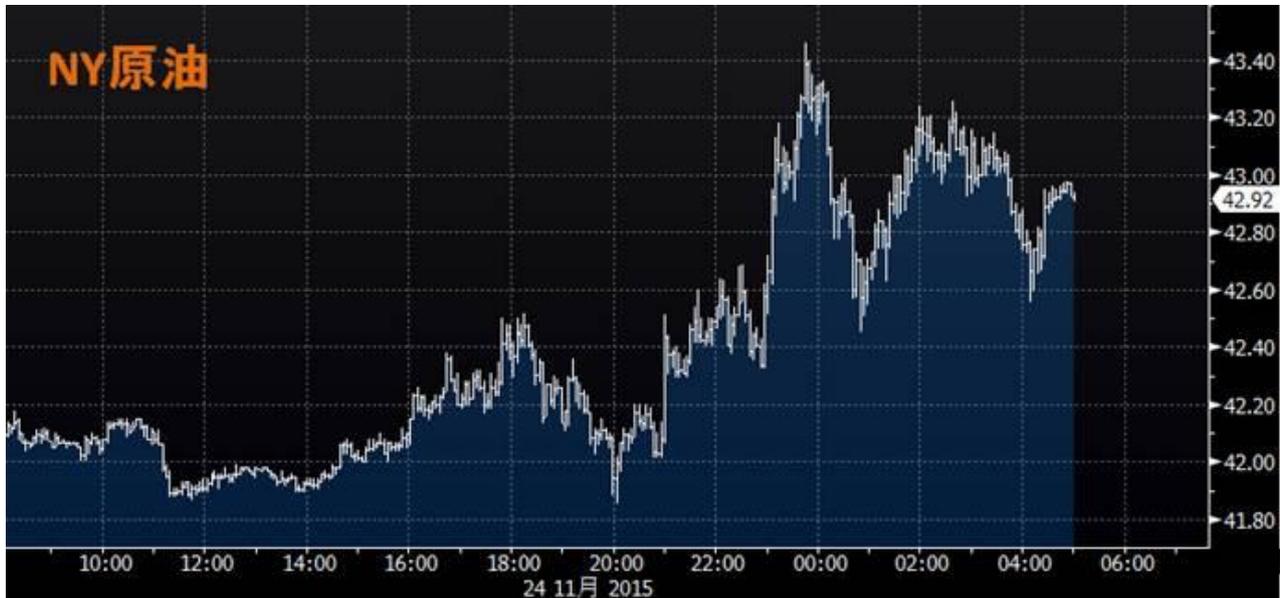
NY金は、トルコ軍によるロシア軍機撃墜で、投資家にリスク回避の動きが広がり、比較的安全な資産とされる金を買われた。ただ、12月の米利上げを警戒した売りも出ており、上値はやや限定的となった。



（出所：ブルームバーグ）

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、トルコ軍がシリアとの国境付近でロシア軍機を撃墜したことで地政学的リスクが意識され、買いが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建ての原油に割安感が出たことも相場を支えた。

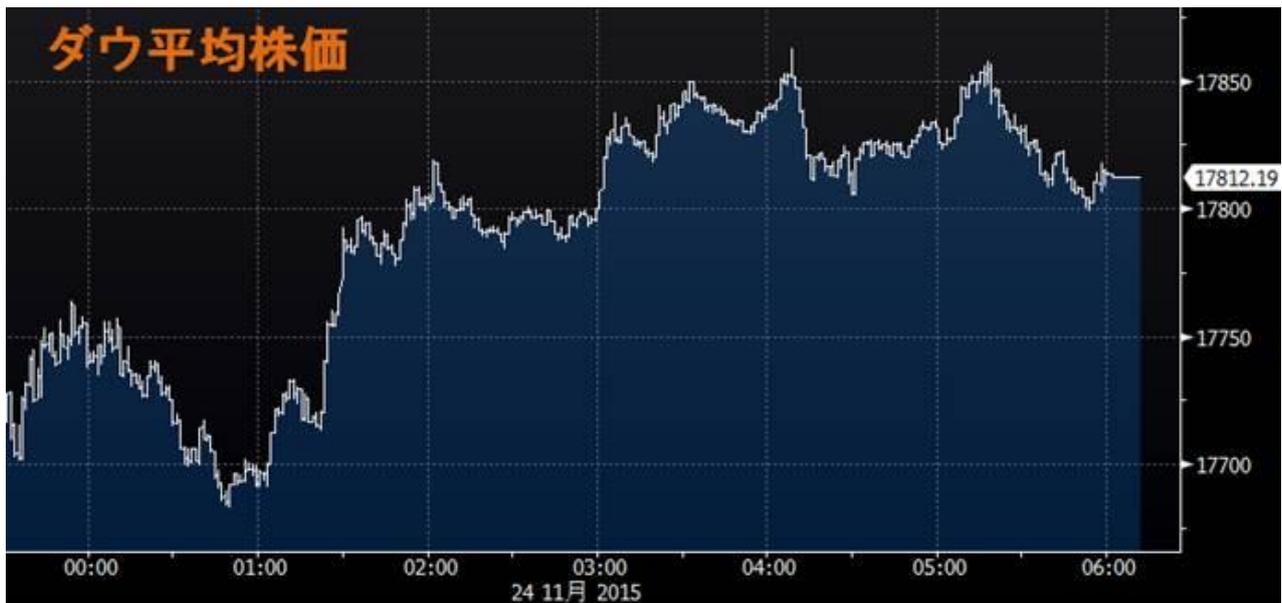


主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17812.19	+19.51	17862.60	17683.51
S&P500種	2089.14	+2.55	2094.12	2070.29
ナスダック	5102.81	+0.33	5110.75	5050.14

(出所：SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、トルコ軍がロシア軍機を撃墜したとの報道を受けて、両国の対立が世界経済に悪影響を及ぼすことへの不安から、売りが優勢になった。また、米消費者信頼感指数が市場予想を下回り、米景気の先行き不透明感も売り材料となった。ただ、原油高を受けて、石油関連銘柄は堅調な動きとなっていることなどから、主要株価はプラス圏まで上昇して引けた。



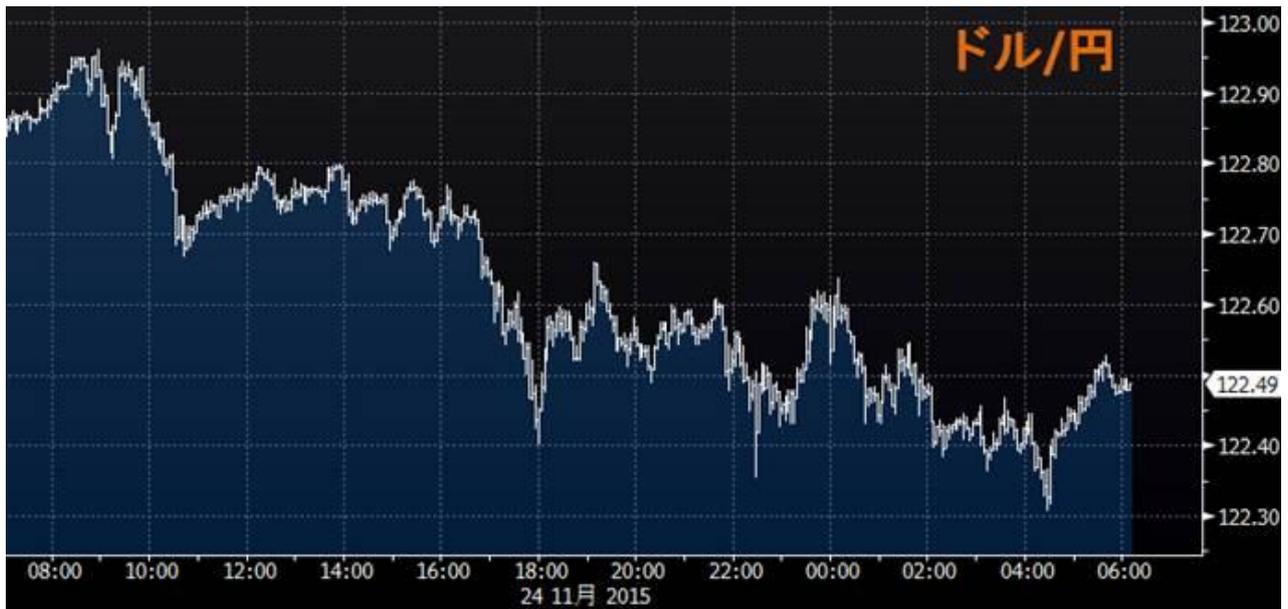
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.50	122.65	122.32
EUR/JPY	130.37	130.67	130.20
GBP/JPY	184.67	184.83	184.35
AUD/JPY	88.79	88.80	88.28
NZD/JPY	80.32	80.32	79.72
EUR/USD	1.0644	1.0674	1.0629
AUD/USD	0.7249	0.7251	0.7206

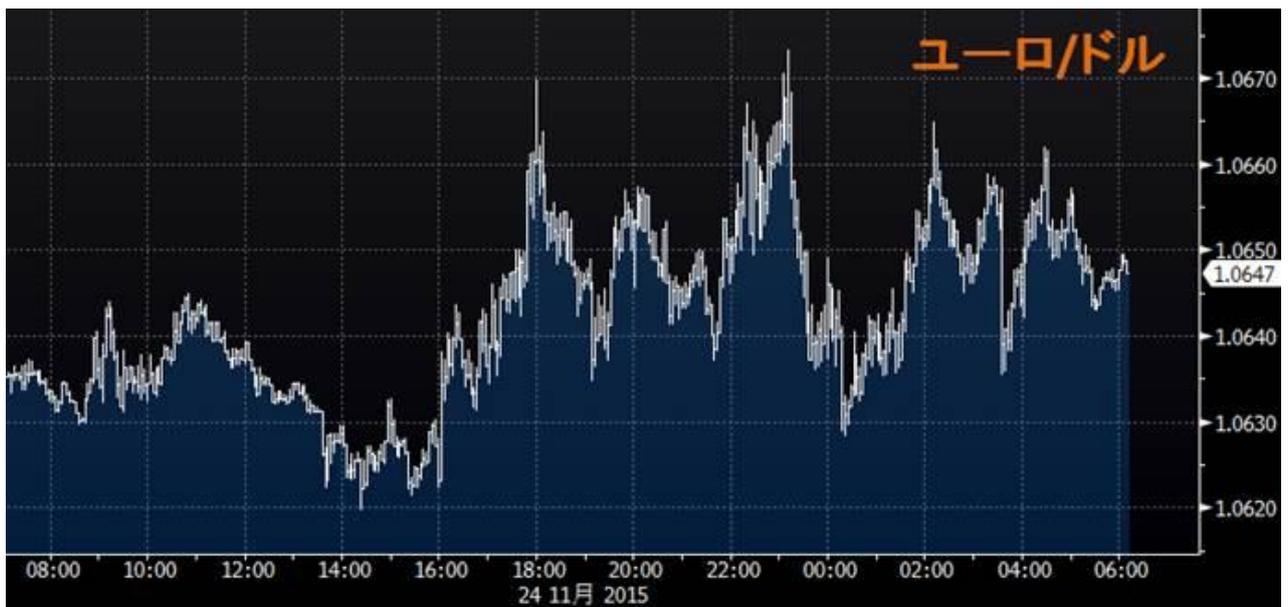
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米 GDP が堅調な結果となったものの、消費者関連や製造業関連の経済指標が予想を下回る結果となったことから、ドルの上値は限定的となった。また、トルコ軍によるロシア軍機撃墜との報道を受けて、投資家がリスク回避姿勢を強めたことから、安全資産とされる円を買う動きも見られた。ただ、豪ドルやカナダドルなど資源国通貨は、原油価格の上昇を受けて、堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。